

2023.3.8 芝生の様子



2023.2.24 に芝生委員の児童がまいた冬芝がしっかりと育っています。



目土を重点的に行った部分から夏芝の芽がたくさん出ています。



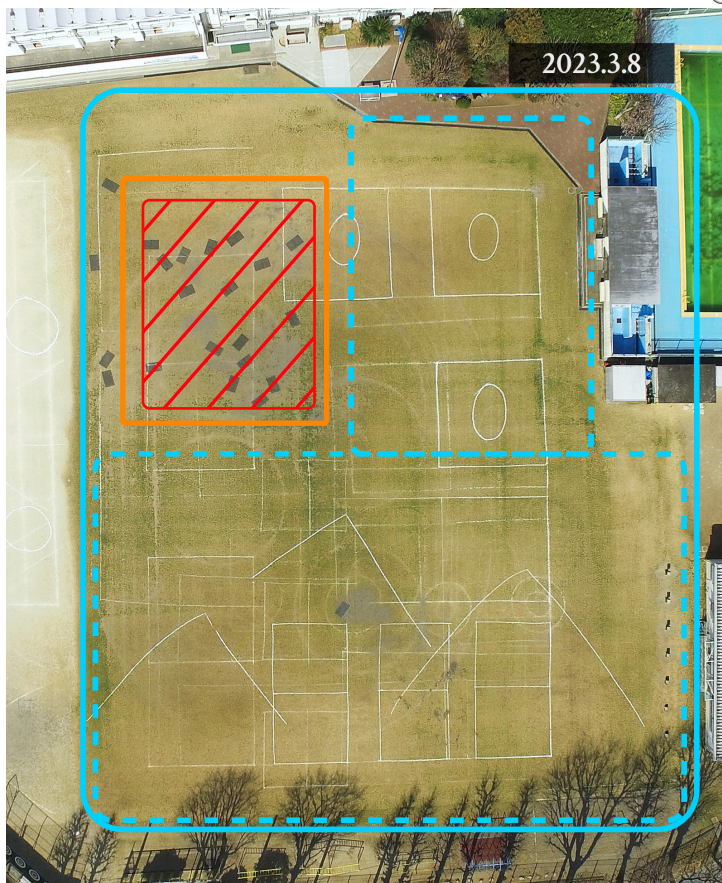
昨年と同時期と比較すると、芝生の消耗が多い北西のエリアの状態が良いです。

利用を抑えた結果、夏芝の消耗が例年より少ないです。2月の末あたり北西のエリアなど冬芝がほとんど生えていないところに目土を重点的にしたところ、夏地場の芽が多く生えてきています。引き続き、使用の際は気をつけましょう。

(ドッジボールなどのコートを設置しない・野球のピッチャーポジションにしない・サッカーのゴールを設置しないなど)

校庭利用の参考

2023.3.24 (金) まで予定




<https://shibafu.jp/state/>




裸地(土が見えているところ)や芝生が傷んでいるところを繰り返し利用することで、芝生が育ちにくくなり、さらに裸地が増え、地面の凸凹が増え続けます。

裸地、地面の凸凹が増えることで、**転びやすくなったりして、ケガをしやすくなります。**


ケガを減らすのはもちろん、利用制限期間や養生期間をできるだけ減らすためにも、**芝生が元気なところを積極的に利用しましょう。**

 **利用推奨エリア**

繰り返し激しい運動をしても問題がないため、積極的な利用を推奨するエリア

 **利用推奨エリア(芝生が非常に元気なエリア)**

繰り返し激しい運動をしても問題がないため、積極的な利用を推奨するエリア

 **注意エリア**

繰り返し激しい運動などをできるだけ控えるとよいエリア

 **要配慮エリア**

繰り返し激しい運動をしたり、体操、集合場所にするのを避け、可能な限り利用を控えるとよいエリア